

循環産業の海外展開支援基盤整備事業



【令和5年度予算(案) 395百万円(396百万円)】

廃棄物処理・リサイクル等の国際展開により、環境負荷低減・循環経済移行と我が国経済の活性化に貢献します。

1. 事業目的

- ① 途上国の廃棄物発生量は増加傾向にあり、不適切な廃棄物管理は、環境汚染のみならず、途上国の人々の健康・生活に大きな影響をもたらしている。日本が有する優れた廃棄物処理・リサイクル技術等を途上国に展開することで、世界の循環経済移行に貢献しつつ、我が国循環産業を活性化し、経済成長にもつなげることが重要。
- ② アジアを中心とする途上国に対し、我が国の優れた廃棄物・リサイクルシステム等に関する知見・経験・制度・技術・ノウハウをパッケージで展開することで、途上国の環境負荷削減に貢献。

2. 事業内容

開発途上国では、急激な経済成長により廃棄物由来の環境汚染が大きな問題となっている。我が国はこれまで高度な廃棄物処理システムを築き、資源循環においても先進的な技術やシステムを有している。本事業により、途上国のニーズが高い廃棄物処理・リサイクル等の推進・高度化を支援し、途上国の環境負荷削減に貢献するとともに、循環インフラ輸出等により循環産業の発展及び我が国経済の活性化に貢献する。

- ① 途上国での廃棄物処理等に係る制度構築支援、研修による能力支援、フィージビリティ調査等を通じた日本の循環インフラ輸出の支援
- ② 廃棄物収集、廃棄物固形燃料、浄化槽に関する国際的な基準等の整備
- ③ アジア等から金属資源を含有する廃基板・廃電池等を回収し、日本国内の精錬拠点でリサイクルするための制度構築等の基盤整備

3. 事業スキーム

- 事業形態 請負事業
- 請負先 民間事業者・団体
- 実施期間 平成23年度～

4. 事業イメージ

